

ぱかっと系統樹 ①

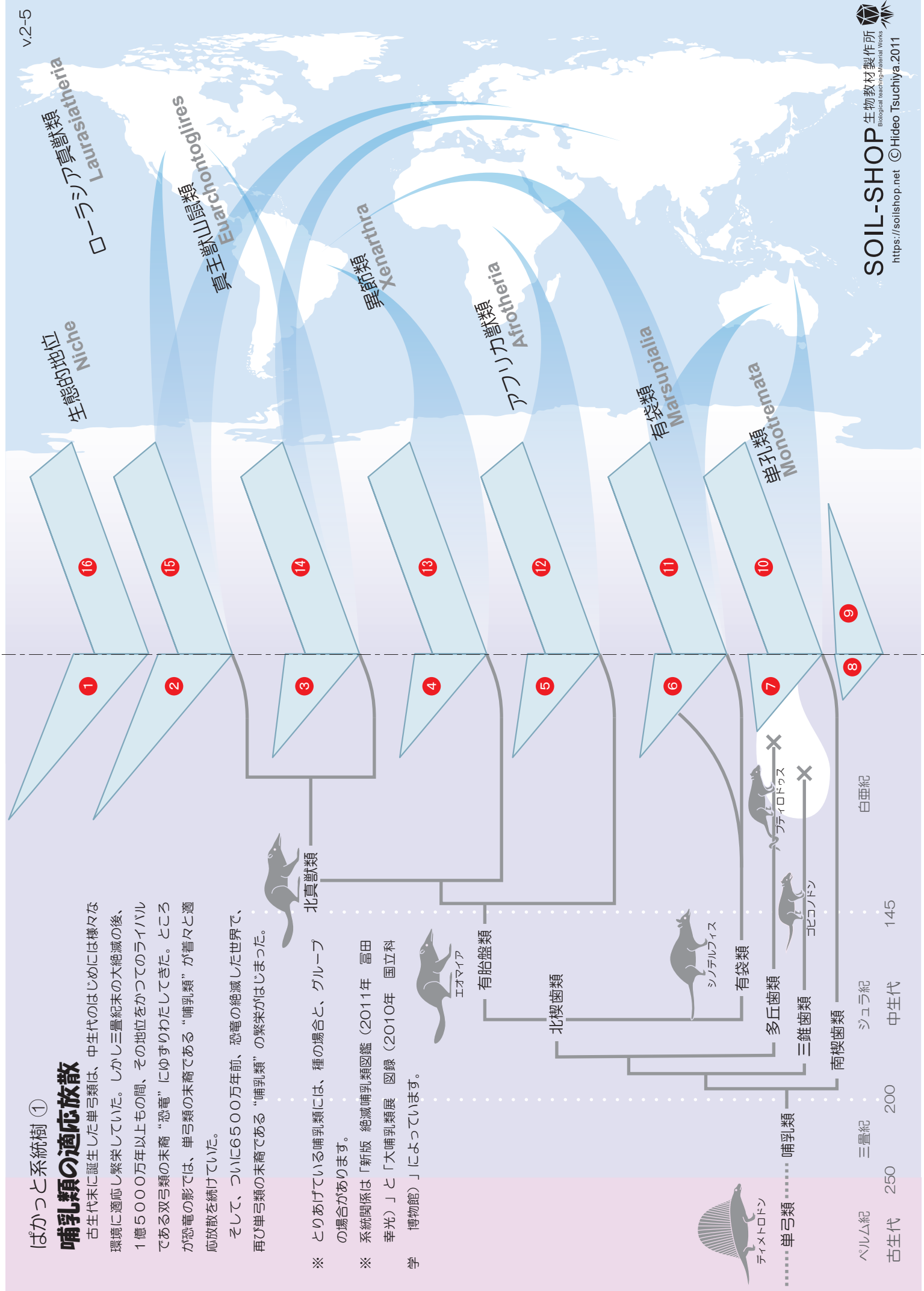
哺乳類の適応放散

古生代末に誕生した単弓類は、中生代のはじめには様々な環境に適応し繁栄していた。しかし三畳紀末の大絶滅の後、1億5000万年以上もの間、その地位をかつてのライバルである双弓類の末裔“恐竜”にゆすりわたしてきた。ところが恐竜の影では、単弓類の末裔である“哺乳類”が着々と適応放散を続けていた。

そして、ついに6500万年前、恐竜の絶滅した世界で、再び単弓類の末裔である“哺乳類”の繁栄がはじまった。

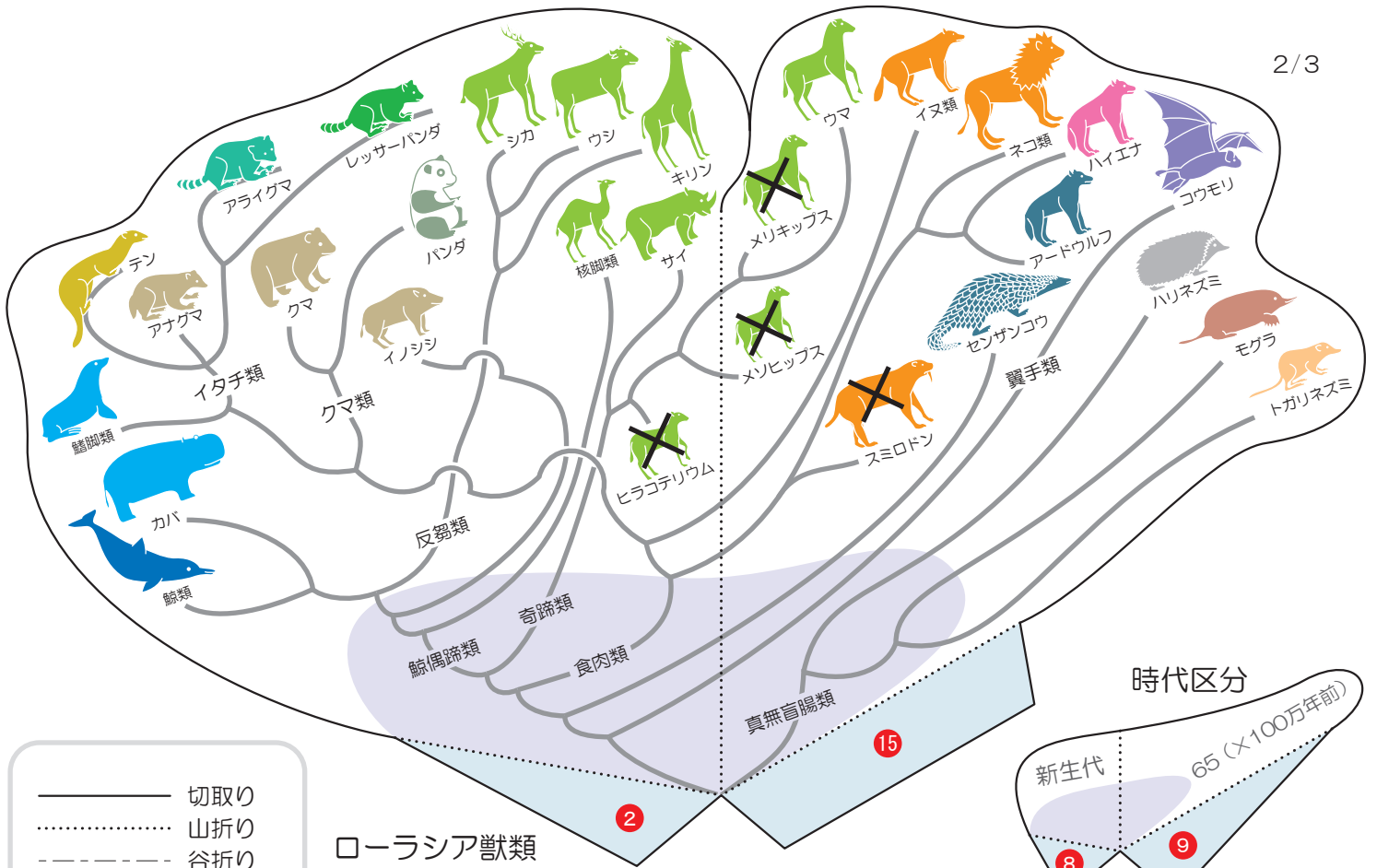
※ とりあげている哺乳類には、種の場合と、グループの場合があります。

※ 系統関係は「新版 絶滅哺乳類図鑑（2011年 富田 幸光）」と「大哺乳類展 図録（2010年 国立科学 博物館）」によっています。



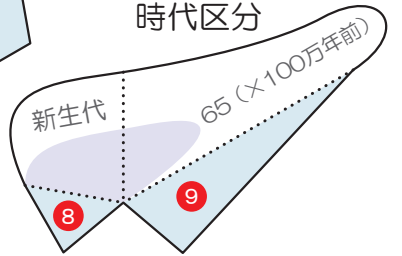
単弓類

ハルム紀 250  
三畳紀 200  
ジュラ紀 145  
中生代  
白垩紀

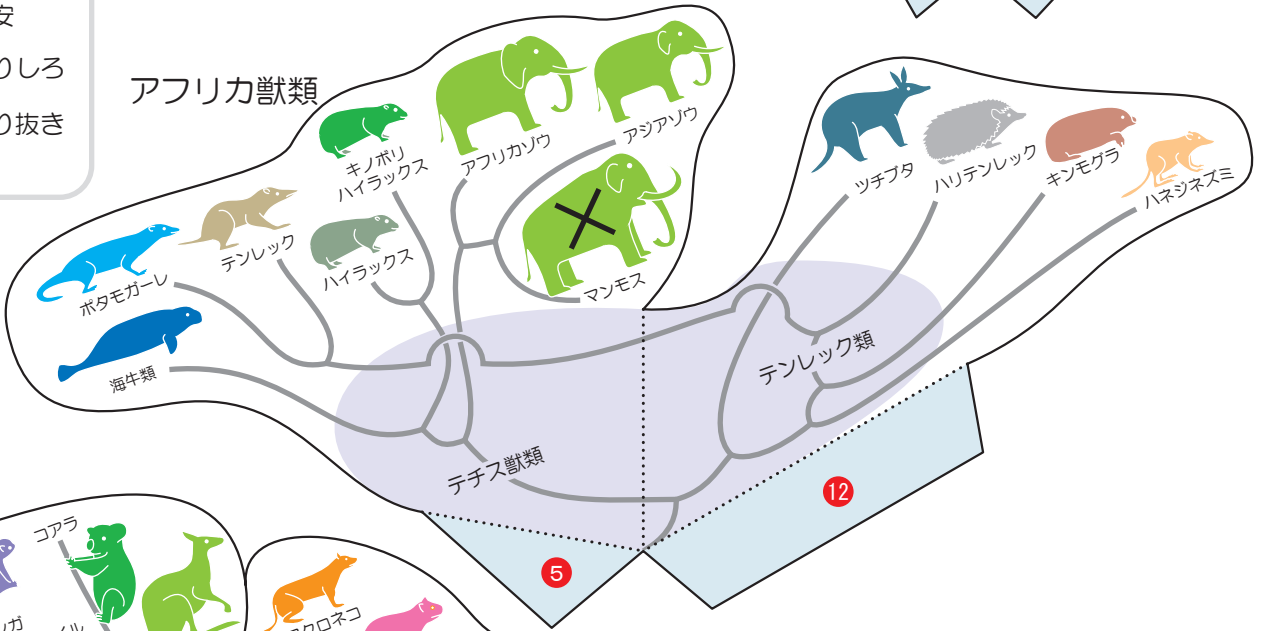


ローラシア獣類

時代区分



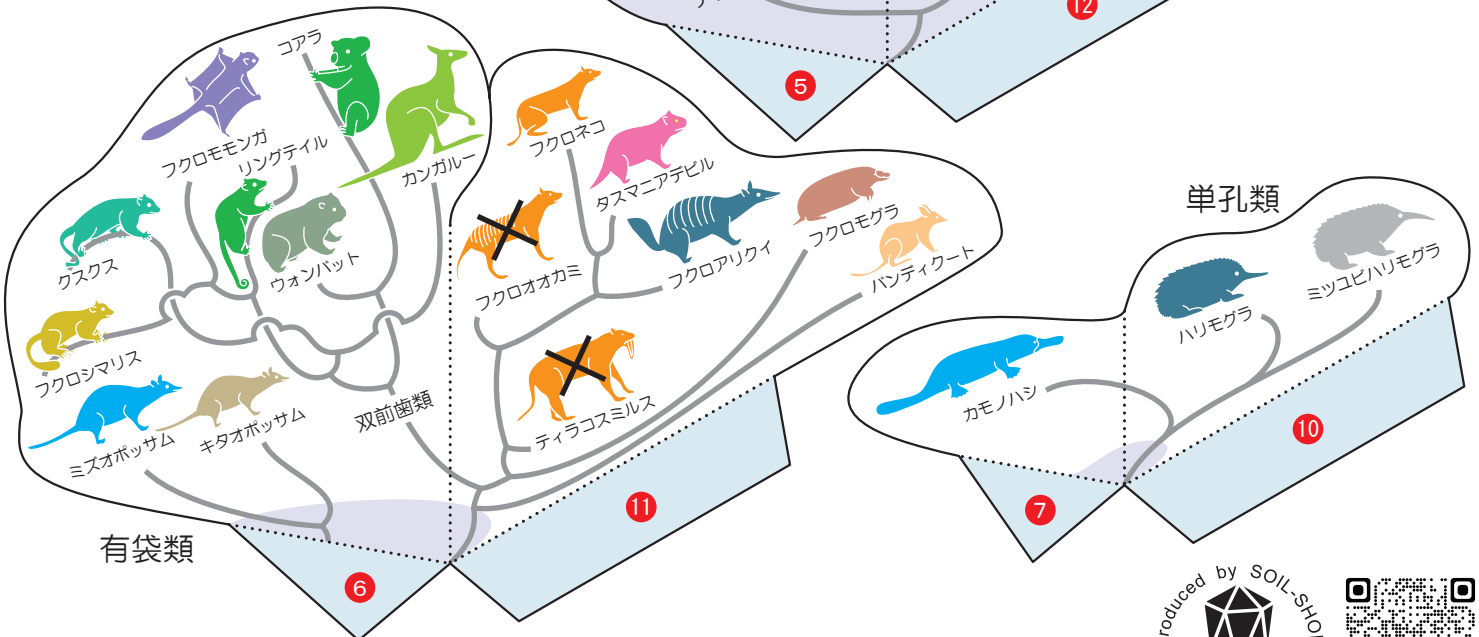
——— 切り取り  
 ..... 山折り  
 - - - 谷折り  
 ——— 目安  
 ① ~ ⑬ のりしろ  
 ■ 切り抜き



アフリカ獣類

テナレック類

テチス獣類



有袋類

単孔類



